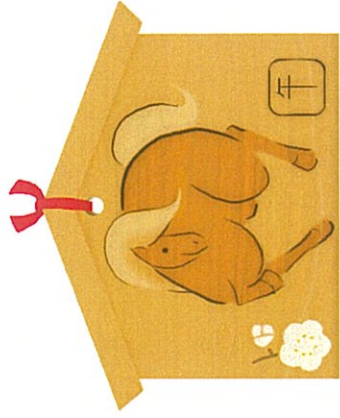


今年もよろしくお願います

要求実現めざしみんなで力を合わせてがんばりましょう!!



年末年始出勤され、患者さん・利用者さんの対応、そして職場を守られた皆さん大変お疲れ様でした。インフルエンザなどの感染症も増えている中での勤務に心から敬意を表します。

去年は全国的に熊の出没が相次ぎ、近年過去最悪を更新するペースで増加しており、特に23年度以降「災害級」と指摘されるほど深刻でした。25年（令和7年）も秋田県や岩手県を中心に多数の死傷者（負傷者2000人超、死者10人超）が出ており、他人ごととは言えない状況となりました。また、地震や水害、山林火災も多く甚大な被害に見舞われ、くらしや生業が深刻な打撃を受けた方もいたと

思います。今後も継続的な支援が必要です。

物価高騰が続いています。昨年も米の値段の価格上昇が家計を直撃し政府備蓄米の放出や買い控えも起こる中、高止まりが続いています。そういった状況の中、昨年発足した高市政権は、大軍拡路線をすすめています。25年度補正予算は、物価高から暮らしを守る太い柱がなく、軍事費を過去最大8千4百億円も盛り込みました。また、台湾有事に関する首相の発言は、国民の安全や生活を脅かすものです。

今年度は診療報酬改定年です。賃上げ処遇改善の声を受け、26年度の診療報酬を全体で2.22%増とすることが決定しました。14年度のプラス改定以来12年ぶりです。また、介護報酬においても26年度臨時改定にて介護報酬初の前倒し改定が行われます。介護保険サービス事業者には介護報酬を2.03%、障害福祉サービス等報酬を1.84%引き上げます。コロナ禍以降、医

新年おめでとうございます



療現場では人員体制が十分な下でも患者のいのちを守るために必死に奮闘してきました。それにもかかわらず、物価やエネルギー価格が高騰する状況にあつて、医療従事者は賃上げからも置き去りにされています。

医療や介護、福祉労働者の賃金は、制度の特性上、診療報酬など政府が決定する公定価格が大きく影響します。26年度の診療報酬改定は、医療従事者の賃上げに対する政府の姿勢といつても過言ではなく、その判断が「微増」にとどまったことに対して、日本医労連は「満身の怒りをもって抗議し、強く是正を求めるものである。」としています。

現在、医療機関や介護事業所は史上最悪の倒産件数を記録し続けています。経営難に加え、職員の離職の増加や採用難が深刻化し、病床閉鎖や事業そのものの継続ができない事態が広がるなど「医療崩壊」「介護崩壊」が現実のものとなっています。こうした事態に、日本医師会や看護協会、6病院団体、介護事業者団体などから物価高騰対策と他産業並みの賃上げに向けた公定価格の大幅引き上げを

求める声が相次ぎました。また、医療・介護・福祉は、国民生活に欠かすことのできない生活基盤を支えるインフラ産業です。その「崩壊」につながる危機に対し、自治体関係者や国会議員も強い危機感を抱き、私たちと同様に「10%以上の報酬引き上げ」を求めてきました。政府は、今まさに医療現場で広がっている深刻な事態への対応を「医療機関の機能・種類別」の課題に矮小化し、医療現場がおかれている危機を打開しようとする意図は微塵も感じられません。今後職場での対経営者との交渉はもちろん、世論に訴えるべく産業別労組の仲間とたたかいをすすめていきましょう。

昨年秋闘時に取り組んだ26年春闘働くみんなの要求アンケートでは、「物価に見合った賃上げをしてほしい。」「人手が足りず、夜勤が大変だ。」「休みが取りにくい。」などの意見があげられています。この結果をまとめ分析し、26春闘要求づくりに活かしていきます。

明和会では、今年始め頃に中期計画を策定、それと同時に今後の方向性についても示される可能性があります。組合との合意、全職員が一致して進めていく事が求められます。

今年1月に感染等に留意しながらではありますが、新春団結旗開きを開催します。また、4月には新入組合員歓迎会を開催する予定です。その他にも、要求を実現する行動、組合員が交流できる様々な企画を行っていきます。「職場の要求と社会保障改善を両輪として情勢をしつかりと学習し、要求に確信を持ち、団結してたたかうことが大切です。一つ一つの問題を組合員の皆さんと討論を重ねて要求づくりを進めます。要求実現のために執行委員会は今年も全力で頑張る決意です。今年もよろしくお願いします。

組合員のみなさん！
要求実現のため力を合わせて頑張りましょう！

中通病院労働組合
執行委員会

今年も開催します
2026年新春団結旗開き
★秋田：1月9日（金）18:00～ イヤタカ
★大曲：1月23日（金）18:00～ グランドパレス
川端